

総務経済常任委員会

町内施設など13ヶ所を視察

白浜小津波避難用
外階段

総務経済常任委員会では閉会中の継続調査として、1月21日午前10時から午後3時まで委員会メンバー8名で所管における事業の中から13ヶ所を視察し、午後3時から4時までは、役場において「横芝光町人口ビジョン」「横芝光町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の平成28年度実施予定事業について担当職員から説明を受けました。

視察地13ヶ所の内訳は、①車窓からの見学が5ヶ所で、危険な空き家2ヶ所と屋形の子供の国跡地と木戸台の集落排水と坂田の梅林です。

②現地で役場職員から説明を受けたところが7ヶ所で、白浜小の津波避難用外階段と清長大橋、栗山緑台下側用水路、駅前広場と1号線、道路（栗嶋橋～町原）、商工会（デマンドオペレーション）です。③残り1ヶ所は木戸浜海岸で、千葉県北部林業事務所から並木所長、松崎次長にお越しいただき詳細な説明を受けました。特に九十九里海岸保安林での津波対策事業として、高さ6.3mの砂丘の整備や全体の50%である高木のクロマツや低木のトベラやマサキの植栽をはじめ、松林の再生に切れ目なく取り組んでまいりたいと訴えておられました。

北部林業事務所長
からの説明

高さ6.3mの砂丘 木戸浜海岸

総務経済常任委員会

委員長 川島 富士子

木々の若葉も青々と茂る季節となりました。

日頃から、「議会だより」をお読みいただきありがとうございます。

さて、3月定例議会におきまして、平成28年度予算が慎重審議のうえ可決承認されました。一般会計では、町の人口減少を克服し、魅力あふれる地方創生を実現するための「横芝光町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る経費が計上され、目標を着実に達成すべく、動き始めたところであります。

今後とも、議会活動が町民の皆様につながりますよう、広報委員一同、努力研鑽してまいりますので、よろしくお願いたします。

広報委員 庄内 賢一

編集後記